

# 公益財団法人 自頼奨学財団

## 設立の経緯

### 財団法人自頼奨学財団設立趣意書

私の父は 40 年近い間、郷里米沢市にある県立米沢興譲館中学校（米沢興譲館高等学校の前身）の教員でありました。家には資産というほどのものがないので、乏しい俸給で生活し、5 人の子の教育には大層苦勞いたしました。私は、結局、父母の慈愛と、ある篤志家の育英資金とによって大学を卒業することができましたが、自分の生活に多少でも余裕ができたなら、経済的に恵まれない人々にできるだけのことをして、父母の慈愛に報いるとともに、自分が受けた育英資金を社会にお返ししたいと念願しておりました。そこで今日、僅かではありますが、これを拠出して奨学財団をつくり、宿志を遂げようとする次第であります。

この奨学財団からの給与の対象は、旧米沢藩に相当する米沢市、長井市及び東西置賜郡内各町村在住者の子弟であって、山形県立米沢興譲館高等学校に在学する生徒に限りました。これは、父を記念する意味もありますが、その上に、僅かな資金ですから集中的に運用して効率を高めようとするためでもあります。

なお財団の名称について一言しますと、父は不精者で頭髪に油をつけませんでしたので午後になると頭髪はいつもボウボウと逆立したそうです。そのために「児雷也」というあだ名をもらっていました。そして、私が中学に通うようになった時は、「児雷子」と呼ばれました。父は父兄からはもちろんのこと、生徒からも信頼されていたので、「児雷さま」と呼ばれるのが常で、そこには親愛の情がこもっていたようでした。かようなわけで、「じらい」という呼称は、私たち父子にとっても、また郷里の人々にとっても、なつかしいものでありますから、「自頼」という字をあてて、この呼称を記念しようと考えたわけであります。もっとも、とくに「自頼」という字をあてましたことには、他人の世話になろうとする者に対し、自立心の必要を警告しようとする趣旨も含まれていないわけではありません。

設立者 我妻 榮

本校所管の「自頼奨学財団」は、本校の大先輩、我妻榮先生の文化勲章受章を記念して設立されたものです。

昭和 41(1966)年 1 月我妻榮、奨学金として 600 万円寄贈。

昭和 41 (1966)年 8 月我妻榮寄付の奨学基金を基に財団法人自頼奨学財団を設立。

(基本財産 500 万、運用財産 100 万、計 600 万)

昭和 43(1968)年に他の奨学基金も自頼奨学財団に統合。

この後も我妻榮先生は毎年のように文化勲章の年金を寄付されて奨学基金は大きくなりました。



## ご寄付のお願い

財団設立後も我妻榮先生のご子息我妻堯先生はじめ、本奨学事業に賛同された本校ゆかりの方々からも心温まるご支援を頂いて参りました。

この奨学金給付事業に要する経費は、基本財産からの果実（運用益など）によって賄われてきましたが、長期間の低金利のために果実は著しく減少してきました。そこで、財団を寄付金の税制上の優遇措置を受けられる公益法人への移行を目指すこととし、平成23年8月22日付で公益法人の認定を受けることができました。これにより、当財団への寄付金は特定公益増進法人としての税の優遇措置を受けることができるようになりましたので、この機会を捉え、15名の奨学生に対し年額12万円の奨学金の支給を目標に寄付金の募集事業を行うこととしました。これまで多くの方々のご寄付を賜り奨学金事業、自頼文庫事業、まがき文庫の運用資金として活用させていただきました。現在まで、多くの生徒がその恩恵を受けて勉学に精進し、卒業後は我妻先生のご意志を受け継ぎ社会に有為な人材として活躍されています。

## 事業概要

- 4月 自頼奨学生募集 新規募集
- 5月 第1回理事会 評議員会 自頼奨学生新規選考委員会
- 6月 自頼奨学生証書交付式  
「我妻榮先生に学ぶ会」の開催（於：我妻榮記念館）  
「まがき文庫」図書費贈呈（於：米沢市立興譲小学校）
- 7月 奨学生に奨学金給付
- 8月 「自頼文庫」図書費贈呈
- 2月 第2回理事会
- 3月 卒業生指導



我妻榮先生に学ぶ会 矢尾板館長講話



興譲小学校 まがき文庫



我妻榮先生に学ぶ会 清掃活動



興讓館高校 自願文庫



興讓館高校図書館我妻先生胸像

自願奨学生 昭和 41 年以来 令和 5 年現在 377 名

## 奨学生募集

- 対 象：山形県立米沢興讓館高等学校に在学する生徒
- 募集人員：15名（1年間）
- 募集時期：毎年4月上旬
- 給付額：一律、月額1万円 給付につき、返還不要
- 給付期間：奨学生決定年4月～翌年3月 原則、7月に口座振替
- 申込方法：担任を通して奨学生担当教員へお申し込みください。
- 必要書類：所得証明書類、担任推薦書